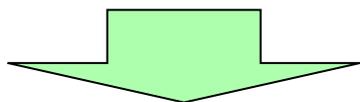


# 長浜市(近畿圏ブロック)

【計画期間 21年6月～26年3月】

- ・戦国時代:豊臣秀吉公が初めて一国一城の主として、「長浜城」を築く  
湖北地域の経済・商業の中核として栄えた
- ・平成～ :黒壁ガラス館をはじめとした商業観光都市として発展

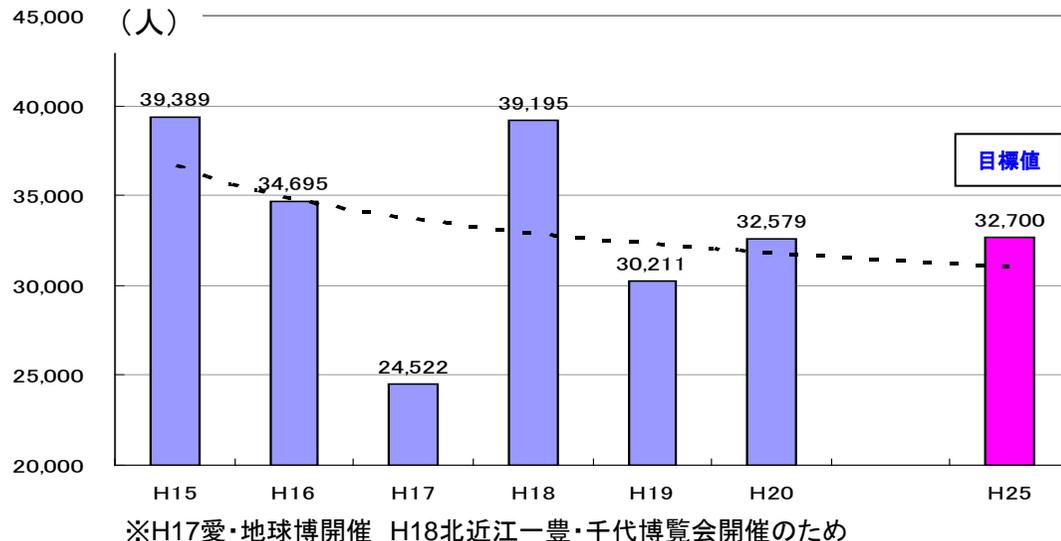
- 黒壁を中心とした商業観光都市として発展してきたが、近年、観光客が減少していることなどから商品販売額も減少傾向
- 中心商店街では、空き地の拡大や老朽化した店外観等により町家や商家など歴史的な街並み景観が損なわれつつある



- 歩行者・自転車通行量  
H15:39,389人 → H20:32,579人(▲19%)
- 年間商品販売額  
H9:366億円 → H16:254億円(▲31%)
- 居住人口  
H2:12,194人 → H20:10,672人(▲12%)

目標	指標	現況値	目標値(H25)
活力と賑わい にみちたまちづくり	歩行者・自転車通行量 (平日・休日平均)	32,240人 (H16～H20平均)	32,700人
	宿泊者数	309,300人(H19)	339,000人
歴史文化と薫り 高い暮らしが息づくまちづくり	居住人口	10,672人(H20)	11,000人

【歩行者・自転車通行量[平日・休日平均(7地点)]の推移と数値目標】



- 観光エリアの魅力向上させ、滞在時間(宿泊)を増やすことで活力と賑わいに満ち溢れたまちを目指す。  
⇒主要事業:①黒壁スクエア魅力強化、②歴史的環境形成、③旧郵便局跡地整備
- 公共公益施設の機能を充実し、子育て環境整備を図り住み続けたいまちを目指す。  
⇒主要事業:④公共公益ゾーン整備、⑤町家再生型まちなか居住プロジェクト、⑥保育園移転・改築

# 長浜市中心市街地活性化基本計画の事業概要

## 活力と賑わいにみちたまちづくり

### ○黒壁スクエア魅力強化、やわた夢生小路商店街活性化(①)

区域内に点在する低未利用の空地空家を、まちづくり会社がエリア単位でテナントミックスやデザインコード設定など面的なマネジメントを行う。

#### ★黒壁スクエア周辺

伝統的町家や連続する中庭空間を活用し、宿泊施設、地場産品を扱う店舗の整備、回遊動線の強化等により、黒壁スクエア内の商店街の連携強化を図り、魅力をより一層高める。



#### ★やわた夢生小路商店街

職人町の伝統を活かした工房併設クラフトショップやコミュニティ施設を整備し、黒壁スクエアから回遊動線を延ばす。



### ○旧郵便局跡地整備(③)

交通利便性の高い駅前の市有地等に、商業機能が備わったホテル(60室)を整備。



### ○歴史的環境形成(②)

歴史的建造物の保存活用を通じ魅力的な歴史的風致地区として整備。



歴史文化と薫り高い暮らしが息づくまちづくり

### ○公共公益ゾーン整備(④)

現在、分散している庁舎を市民病院跡地に統合した新庁舎を整備。市民が利用できる多目的スペース、会議室、公園、立体駐車場等を入れ市民に開放された公共施設として整備。



### ○町家再生型まちなか居住(⑤)

既存の町家を保全しつつ、街並みに適する共同住宅の供給を行う。

### ○住民参加型まちづくりファンド

市等の資金拠出に加え、まちづくりに賛同する市民からの寄付金をもとに、ファサード整備等の街並みの形成を図る。

### ○大谷保育園移転・改築(⑥)

大通寺敷地内に所在する老朽化した市立保育園の移転・改築に併せ、民間保育園を誘致することで、一時保育など多様なサービスの充実を図る。



### ○シンボルロード沿線街なみ景観整備

メインストリートにふさわしい景観を形成するため、街路灯やポケットパーク等を整備。

